



日章学園九州国際高等学校校長便り 葉月

建学の精神：道義に徹し、実利を図り、勤労を愛す

学園スローガン： **為せば成る**

学校教育目標：国際的視野と人間性豊かな心を持ち、自ら学び考え、自己の課題を解決できる生徒を育成する。

令和4年(2022年)8月1日(月)校長 屋田伸仁



以心伝心



7月17日(日)に本校体育館で、文化祭が開催されました。

熱中症対策や新型コロナ感染対策を十分行って実施しました。さて、本校の文化祭は他の高校の文化祭と一味違います。一般生と留学生と一緒に協力して、創り上げる、**国際交流の文化祭**です。本年度の文化祭のテーマは「**以心伝心**」～今こそ伝えよう～です。弁論発表、クラスや個人のステージ発表、作品展示等がありました。それらを完成するまでに、各クラスで協力し、助け合い、心と心のコミュニケーションや文化と文化のコミュニケーションも深まったんだらうなあと思います。ステージ発表を終えて、舞台を降りる一般生も留学生も達成感や満足感で目が輝いていたのがとても印象的でした。

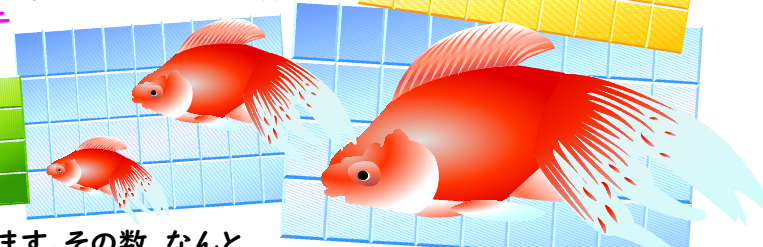
国際理解の力を伸ばすために、

一般的に小・中・高等学校では、年間の教育活動の中で国際理解教育の時間を数時間、設定して、外国人と交流活動を実施しています。しかし、本校では学校生活や寮生活で年間を通して、**国際交流**ができる環境にあります。**異文化コミュニケーション能力**が自然に高まります。本校は英語だけでなく、中国語も学べる**トリリンガル校**です。生徒達は**英語検定**、**中国語検定**、**県英語スピーチコンテスト**等に挑戦して、自分の語学力を高めています。



自ら成長するために、

本校では豊富な地下水を使って池で金魚を飼っています。その数、なんと、千匹以上です。金魚の成長についてよく聞く話ですが、金魚は、水槽の大きさが成長の度合いが違います。小さな水槽で数匹飼っていると、その水槽内で快適に過ごす範囲内で成長がストップします。しかし、大きな水槽に移し変えると、成長が更に高まり、大きくなります。実際、同じ日に買った金魚を教室内の水槽と大きな池で別々に分けて飼育したところ、数ヶ月で、金魚の大きさが全然異なりました。先日、学校見学者が池を見て、「鯉ですか?」と尋ねるので、「いいえ、違います。金魚ですよ。」と言うと、金魚の大きさに大変驚かされていました。さて、金魚も私達も、慣れ親しんだ水槽に居座る選択をしたら成長は完全に止まります。自ら、水槽(ステージ)を大きくして、成長したいものです。日章学園九州国際高等学校には、**国際理解を高める環境**や**Wi-Fiのある寮生活**、**保護犬との共生**等、他校にない教育環境が整っています。ぜひ、いろいろなことにチャレンジして、自分を更に大きく成長させてほしいと願います。



ベスト
コンディション
づくりで、
長い暑い夏を
乗り切ろう!

学校は、時間割があり、時間通りに学校生活が進みます。また、寮生活でも夜10時就寝、朝7時起床という**規則正しい生活習慣**と、朝、昼、晩に**栄養バランスのよい食事**を摂って、健康的な毎日を過ごすことができます。しかし、夏休みは自宅にもどります。自分で時間割を作って、計画的に学習を進め、「**早寝・早起き・朝ごはん**」を自分で管理しなければなりません。スマホ、ゲーム三昧で昼夜逆転の生活は**NG**です。

夏休みは、毎日が「**ベストコンディションづくり**」です。コロナ感染に気をつけて、健康で安心安全な夏休みを過ごしてください。



